

富山県警に交通安全啓発チラシを寄贈

～県警広報キャラクターらいくん・らーちゃんを起用したチラシを作成～

日本損害保険協会富山損保会（会長：中田 康太郎・三井住友火災保険株式会社富山支店長）では、富山県警と連携し、飲酒運転の撲滅と反射材の利用を促すチラシを作成しました。

12月9日（火）には、県警本部で井上交通部長出席のもと贈呈式が開催され、中田会長からチラシの贈呈を行いました。中田会長からは「年末に向けて宴席の機会も増えると思うが、自転車も含めて、飲酒運転は犯罪であるということを一緒に周知していきたい。また、夜間の交通事故防止のためにも、反射材を活用して、ドライバーに自分の存在を知らせるようにしていただきたい」と挨拶がありました。次いで井上交通部長からは、「自転車を含めれば、飲酒運転による検挙件数は増加傾向にある。また、交通死亡事故も前年比で増加しており、寄贈いただいたチラシを使って啓発したうえで、取り締まりを強化していきたい」と挨拶がありました。

県内の交通事故死者数は12月8日現在26名で、前年同期比+5名となっています。また、10月末までに自転車による飲酒運転で16人が検挙され、11人に指導警告が行われています。

富山損保会では、引き続き、県警や関係機関とも連携のうえ、交通安全啓発活動に取り組んでまいります。



「飲酒運転は犯罪です」チラシ



反射材利用促進チラシ



中田会長（左）から井上交通部長にチラシを贈呈

※以下URLからチラシをダウンロードいただけます。

- ・「飲酒運転は犯罪です」チラシ

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokuriku/2025/202512_chirashi_1.pdf

- ・反射材利用促進チラシ

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokuriku/2025/202512_chirashi_2.pdf